

2022年度日本獣医がん学会 第2回 WVCC・国際情報委員会 議事録

日時：2022年7月29日(金)9:00-9:30

場所：zoom

出欠（敬称略）：

WVCC・国際情報委員会（小林、辻本、杉山、深澤、橋口）事務方：雪本

WVCC実行委員（水野、富安、原田、高橋(雅)）

欠席：石田、南、賀川、細谷、松山、深澤、橋口、野谷、事務方：福原(議事録作成)

【報告事項】

1) 東京観光財団 助成金申請の結果：申請は登録済

世界組織（主にVCS Sandi）の決定を得て東京観光財団の許可を得られれば正式開催団体として登録となる。

2) プログラム・講演者検討案の進捗報告（5/27現在資料含む）

<プログラム実行委員（順不同、下線はリーダー）>

内科：富安先生、瀬戸口先生、松山(新)先生

外科：杉山先生、外科委員会

病理：賀川先生、近藤先生

免疫：水野先生、原田先生

放射線：細谷先生、高橋(朋)先生、澤田先生

緩和ケア：高橋(雅)先生、林宝先生、金先生、藤原(亜)先生、大参先生、原田先生、瀬戸口先生

メインキーノート（特別基調講演） 候補者アプローチに向けて小林先生より協力者の打診報告

【内科】富安先生、瀬戸口先生、松山(新)先生

⇒病理分野との調整待ち。

⇒8/25 WOC オンライン講演をする予定なので講演をお聞きしてみようと思っている。

分子標的治療に関する最新の知見

犬と猫のリンパ腫に関するレビュー（病理分野との重複は検討必要）

動物の伝染性癌と遺伝学(内科療法分野、と言えるかどうか)

犬だと可移植性性器肉腫のゲノム進化学(ゲノム解析による進化との関連の検討)、タスマニアデビルの伝染性癌の研究、最近ではウミガメに発生する伝染性癌の研究も発表されている。

論文業績も素晴らしく、TEDでの講演もされている先生です。

<メモ>

- ・候補者1名は小林先生が連絡可能（ただしご高齢）。東大の先生と組んだら面白い？
- ・犬の組織球性肉腫に関するセッションを海外のどなたかと富安先生で？

【外科】杉山先生、外科委員会

⇒特に進捗なし。

候補者2名からHOTな話題を取り上げてもらう。

【病理】賀川先生、近藤先生

⇒賀川先生が会議欠席のため現状進捗なし。

候補者2名、内1名は大御所。大御所と富安先生？

ミガメに発生する伝染性癌の研究も発表されている。

【緩和ケア】高橋(雅)先生、林宝先生、金先生、藤原(亜)先生、大参先生、原田先生、瀬戸口先生
(緩和ケアというテーマから内科だけでなく他科でも委員を募る)

⇒委員内で中医学テーマはあまり受けが良くなく医学の先生にしようかメール会議検討中。

プログラム候補の方向性

海外講師招聘

日本人医師で獣医療に関連性がある方

中医学(台湾?)瀬戸口先生、止血ができる??

賀川先生より:酪農学園大の先生が資格を取った

松山(富)先生より:医師、国立がんセンターの先生/緩和医療専門

日本だからこそ?東洋医学??

【免疫】水野先生、原田先生

⇒メインキーノートが免疫テーマで、第二候補案を考える。(詳細は上記にあり)

1. ペン大の先生(水野(拓)先生推し)

2. 水野(拓)先生(小林先生推薦)

【放射線】細谷先生、高橋(朋)先生、澤田先生

⇒会議後に細谷先生より放射線企画についてメールにて報告あり。招待講演の講師候補を複数名あげており、近日中にZoom会議にて候補者を絞り込む予定である。

1. コロラド大 講師案あり

小林(哲)先生より:医学系? 重粒子は日本が最先端でCSUの人は興味があり。ぶっ飛び過ぎて使えない??

・インターベンションと組み合わせる?

・定番的な講師の場合、世界組織から代わり映えしないと指摘がある

【その他】

・小林先生より：講師内諾はWVCC組織会議後に。

WVCC会議は2022年10月の会議はないのため、10月前後のWVCC会議(おそらくZoom)でノミネート段階の提案をし、講師等の最終決定はWVCC組織のOKを受けてから内諾を取るのが良い。内諾後にお断りは難しいため。

・パーティの場所と見積

：ガラディナーは、ザ・花見！（The・Hanami?!）を開催したい（小林）

ワイン&チーズパーティではポスターを見れるように。芙蓉での開催が良いのでは？

ウェルカムパーティも芙蓉開催にして会場費内で費用を抑える（+飲食費のみ）。

：ガラディナーの場所案

ガラディナー（土曜日）は参加費に含まれているもの。

参加人数見込みとして、300-600名の立食または着席で見積をとる（ハンズ）。

上のスカイレストラン：貸切（10,000円／人くらい？）としても、イベントの連帯感が湧かない。

鳳凰なら庭園に出入りはできるか？少し離れているが可能。

ガーデンラウンジには300名入らない。

⇒（ハンズ）8月26日会議までに費用の見積を出していただく。

・プログラム割

1名会場／1名オンラインでの招聘が予算的には可能であるが、他科とコラボするなら来日をしてもらいたい。

・病理・放射線プログラムの進捗が不明

・企業所属の委員：予算取り等は未定である。

以上です。